

思い出に残る体育大会でした!!



10月22日(金)、第71回見崎中学校体育大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策で、無観客での開催となりましたが、実行委員会・生徒会・ブロック長・副・リーダー・3年生を中心に「全校生徒で盛り上がりよう」と、見事な体育大会を創り上げてくれました。貴重な思い出に残る体育大会になったと思います。安全・安心な体育大会開催にご理解とご協力いただいた、保護者の皆様に感謝申し上げます。以下、実行委員長とブロック長・副の感想の一部を紹介します。

実行委員長

改めて、体育大会を振り返ってみると、どの場面でも、みんなが全力で、笑顔で、楽しそうで、赤と青もお互いに高め合いながら練習、競技ができていて、本当に最高の体育大会を創り上げることができたと思います。これは、一緒に練習して支えてくれた実行委員、ブロック長・副のみんなや先生方のおかげで得ることができたものだと思います。私は、今、実行委員長を務めることができよかったですと思います。本当にありがとうございました。

赤ブロック長

約1週間の練習で、最初は1年生の声が出ていなくて困っていましたが、2、3年生が声を出して引っ張ってくれて、全体で大きな声を出すことができうれしかったです。本番では負けてしまったけど、1年ブロックリーダーや2年ブロックリーダー、そして副ブロック長が、団長の僕を支えてくれて本当にうれしかったです。この体育大会の練習や本番などで学んだことがたくさんあります。そのことを、今後ある受験に活かして頑張りたいです。

赤副ブロック長

今年の体育大会は、練習期間がとても短くて、練習時間も短い中でやった体育大会でした。私は、初めての副ブロック長で、最初は「私なんか引張っていけるのか」など不安なことばかり思っていました。けれど、最初の体育大会練習で、赤ブロックの皆さんが大きな声を出し、きびきび動いてくれて助かりました。私は、赤ブロックの副ブロック長でよかったなと思いました。本番は、とてもつかれたけど、それ以上にとても楽しく、思い出に残る体育大会になってよかったです。

青ブロック長

今年の体育大会では、私は青ブロックのブロック長を務め、青ブロックは勝利することができました。私たちブロックリーダーは、体育大会が始まる2週間前から集まり、練習の流れや本番で言う言葉などを考え、楽しい体育大会にしよう頑張っていました。練習のときも大きな声を出し、きびきびと行動することができていました。この体育大会では、ブロック長としての責任を全うし、やり切ったという思いが強く、かなりの達成感を味わうことができました。

青副ブロック長

今回の体育大会では、青副ブロック長をし、青ブロックをまとめられるように頑張りました。1日目の練習から、どの学年も声も出ていて、機敏に動いていて言うことができました。その後もどんどん盛り上がっていき、とてもいい雰囲気をつくることができました。それが、本番でもいい影響を与えて、赤ブロックに勝ち、賞状とトロフィーをもらうことができました。この体育大会の団結力を生かし、受験の壁を3の1全員で乗り越えていこうと思いました。

前生徒会執行部、要望書提出！

10月8日（金）、前生徒会長たちが、校長室に「要望書」を持ってきました。この要望書の中には、「みんなが快適に安心して生活ができるように、ブレザーの下に着るものの規則を見直してほしい。」と書いてあります。具体的に言うと、見崎中生徒心得の防寒具などの規定にある「制服の下に着る物は、えり・袖口・すそから出ないようにすること」という規定を見直してほしいというものです。

この要望書が提出された後、PTA運営委員会で、保護者の方の意見をいただき、校内の生徒指導委員会や運営委員会で協議を行い、職員会議で確認した結果、この規定に「ベストについては可とする」という文章を付け加えることとしました。どうということかということ、ブレザーの下に防寒具としてベストを着る場合は、えりなどから出ても大丈夫ですよということです。

現在、見崎中・川崎小・忠見小の三校は、協力して小中9年間で子どもたちを育てていく小中一貫教育を研究しています。そして、そのテーマは「主体的に学習する子どもの育成」です。主体的に学習するには、最初に、「自ら課題に気付くこと」が大切です。生活する中で、「ここは何でこうなっているんだろうか？」「ここはこういう風にした方がいいのに。」と、課題に気付くことが、主体的に学習する一歩目になります。今回提出された「要望書」もその課題に気付いた成果なのではないかと考えます。子ども達には、主体性を持って、課題に気付き、よりよき学校、よりよき社会をつくってほしいと願っています。

【提出された要望書】

要望者
<希望> みんなが快適に安心して生活ができるように、ブレザーの下に着るものの規則を見直してほしい。
理由は、去年だったアンケートで、今のものでは厳しく、規則のものが中々着ていねいなので、緩めてほしいという意見があったからです。そのためにも私達は、一週間生活違反者をゼロにする取り組みを行いました。クラスで、違反者をゼロにするために呼びかけなどの協力をして行ってきました。その結果として月曜日の違反者は多かったですが、だんだんと減ってきて、水曜日と金曜日の違反者はゼロでした。このことから全校生徒が規則を見直してほしいという強い思いが伝わりました。なので、水産生徒会執行部は要望書を出すことにしました。ご検討よろしくお願いします。

部活動、頑張っています！

10月6日（水）に、八女地区新人大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策のため全競技とも無観客開催でしたが、新チームとなって最初の公式戦を、どの部も全力で取り組みました。来年の夏につながるすばらしい大会となったことを、ぜひ自信にしてほしいと思います。



また、10月20日（水）には、八女地区連合音楽会が開催されました。こちらは無観客開催でしたが、見崎中学校は3曲の演奏を行い、どの演奏もすてきな演奏で、とてもまとまった感動的な演奏でした。「見崎中学校の演奏、とてもすばらしかったですね。」と他校の方もほめてありました。

どの部も、限られた時間、限られた条件の中で一生懸命練習した成果が発揮された大会となりました。仲間とともに目標に向かって精一杯努力したこと、練習や大会で味わった喜びや悔しさなどを、今後の人生に活かしてほしいと思います。

